

# 学生支援 Student Support

さまざまな支援体制で、学生生活をバックアップ

## 学費等

学部		
種別	神戸市民以外	神戸市民およびその子弟 <sup>(※1)</sup>
入学金	423,000円	282,000円
授業料	535,800円	

第2部		
種別	神戸市民以外	神戸市民およびその子弟 <sup>(※1)</sup>
入学金	211,500円	141,000円
授業料	267,900円	

学部・第2部 共通	
神戸市外国語大学研究会会費 (在学期間中の会費)	4,000円
神戸市外国語大学伸興会会費 (入会金および在学期間中の会費)	60,000円

※1:「神戸市民」とは、入学の日の1年前から引き続き神戸市に住所を有する者をいう。  
また、「その子弟」とは、神戸市民の配偶者または2親等内の親族をいう。  
(注)上記の金額は、2012年4月現在であり改定する場合があります。在学中に授業料の改定を行ったときは、改定時から新授業料を適用します。

## 授業料減免制度

生活保護法による生活扶助を受けている学生、または生活困窮者で、奨学金の給付を受けてもなお、授業料の納付に困難をきたしている学生で、かつ別に定める学業成績基準を満たす学生には授業料減免の制度があります。  
(ただし、奨学金の申請・受給が要件となります。)

## 奨学金

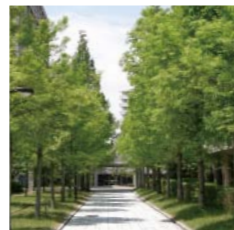
奨学金制度には、貸与(卒業後返還の必要がある奨学金)と給付(返還の必要がない奨学金)の2種類があります。本学で取り扱っている貸与奨学金には、日本学生支援機構や地方自治体等の奨学金制度があり、給付奨学金には三木瀧蔵奨学財団、中西奨学会、山村育英会、木下記念事業団等があります。

## 日本学生支援機構

奨学金種別	貸与月額	利子
第一種奨学金	自宅 30,000円、45,000円	無
	自宅外 30,000円、51,000円	
第二種奨学金	30,000円、50,000円、80,000円 100,000円、120,000円	有

## 地方自治体奨学金制度

各地方自治体が出身学生を対象に行う、貸与奨学金制度が主流です。詳細は各自出身自治体の教育委員会等に問い合わせください。



## 学生サポートに関する制度

### チューター制度

教員が1・2年生の各クラス担当のチューターとなり、学生のあらゆる相談に応じています。また、クラス懇談会など、教員と学生が交流する場を設けています。

### 学生相談室

臨床心理士が学生の個人的な問題や悩みの相談に乗り、解決の糸口を見つけて出すためのサポートを行っています。

( 週4日、1日当たり6時間(6枠)。  
長期休業中は週1日。 )

### 授業などに関する相談窓口

授業内容など、授業に関する相談を週3日(火・水・木)、時間帯を決めて4名の教員がそれぞれの研究個室で窓口を開いています。

### ハラスメント相談窓口

教職員が学生に対しての、あるいは教職員間や学生間での大学におけるハラスメントの相談窓口を設けています。

### オフィスマワー

各教員が週1～3回程度、曜日・時間帯を決めて学生からの授業に関する質問や相談に乗るための時間帯を設けています。

### 学生アドバイザー制度

新1年生の履修登録や大学生活について、先輩として学生の立場で相談に乗るアドバイザー制度を設けています。



## 保健室



健康な体は勉学の資本です。充実した学校生活を送るためには、心身ともに健康に過ごすための自己管理が必要です。

体調がすぐれない時や怪我をした場合などに備え保健室があります。専任の養護教諭や看護師が在室し、手当て以外に日常生活の健康相談なども行っています。

## 楠ヶ丘会(同窓会)

楠ヶ丘会は本学卒業生が組織する同窓会です。11支部(海外3支部)を持ち卒業後もさまざまな形で本学を支援してくれています。

また、本学敷地内にある楠ヶ丘会館は卒業生が集う場だけではなく、卒業生と在校生をつなぐコミュニケーションの場となっています。



## ボランティアコーナー



イスパニア絵本翻訳会

### ちびっこ図書館に寄付する絵本を翻訳します。

イスパニア学科3年  
絵本をスペイン語に翻訳し、エルサルバドルのちびっこ図書館に寄付しています。相手の顔を見られない間接的な活動ですが、翻訳が完成するたびに嬉しくなります。純粋に自分自身が楽しんでいることが、自然とボランティアに繋がっているという感覚です。

大学で学んでいるスペイン語を実際に役立てる素敵な時間だと思います。また翻訳を通して、普段の授業とは違う言葉の表現にも触れることができ、さらにスペイン語が好きになりました。



若い人たちがボランティア活動に参加することは、社会に目を向け、自らを成長させる格好の機会です。

本学においても、学生がボランティア活動に関心をもち、活動に踏み出すための情報提供や活動の支援を行うためにボランティアコーナーを設置しています。ボランティアコーナーでは、ボランティアコーディネーターやボランティア経験のある学生スタッフが情報の提供、相談、指導等の活動支援を行っています。これまで、外大生の持つ語学能力を生かし、外国船乗客の交通ガイド、絵本のスペイン語翻訳、在日中国人中学生の通訳や学習支援などに取り組んできました。

Mi sueño 夢・目標~  
いろいろな経験をして、自分を成長させながら、毎日を楽しんでいくこと。

Q.この団体の魅力は

A.読まれ終わった本を、自分たちの力で生まれ変わらせることができます。

Q.活動をする中で一番印象に残っていることは?

A.1年生の頃、長い時間をかけて1冊目の翻訳を完成させた時の達成感。

## ユニティ(大学共同利用施設)

神戸の学術文化の拠点として、神戸研究学園都市周辺にある5大学1高専が、教室や会議室を備えた施設「UNITY」を共同で運営を行っています。

UNITYでは、加盟大学校同士の教育の充実を図るため、単位互換授業、大学教員の研究交流などを行っています。

単位互換授業とは、他の大学の授業科目を履修し、取得した単位が自分の大学の単位として認定されるものです。履修の幅が広がるだけでなく自分の大学にない分野や科目に接することができ、また、他大学の先生や友人に出会えるというメリットがあります。



ユニティ講座の様子



ユニティ館内の様子